

キャラクター名 シリーズ・ヒンジャック (SILENT作)	プレイヤー名
----------------------------------	--------

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[水氷、銀+2]		
生まれ	戦士	性別	女	年齢	21
冒険者Lv	11	経歴	臨死体験したことがある		
経験点	1470		己に何らかの誓いを立てている 死を恐れていなかった		

技	8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	10	6		24	4				
体	13	敏捷度	9	3		20	3	セージ	7		
		筋力	3	10		26	4	エンハンサー	8		
心	9	生命力	1	5		19	3	デーモンルーラー	11		
		知力	9	18		36 + 1	6	ウォーリーダー	7		
		精神力	5	9		23	3				

戦闘特技		能力値	備考
タフネス	2122p		p
ルーンマスター	1B34p		p
鋭い目	2120p		p
弱点看破	2121p		p
魔力撃	1B39p		p
両手利き	1B32p		p
武器習熟A/ウォーハンマー	1B31p		p
武器習熟S/ウォーハンマー	1B31p		p
魔力撃強化	1B32p		p
マルチアクション	1B39p		p
			p

言語	会話	読文
エルフ語	○	
交易共通語	○	○
神紀文明語		○
ドレイク語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語		○
魔法文明語	○	○
妖魔語	○	
バルカン語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術		鉄壁の防陣4；反攻
マッスルベアー		
キャッツアイ		
ビートルスキン		
ストロングブラッド		
スフィンクスノウレッジ		
リカバリエ		
ジャイアントアーム		
ワイドウイング		
軍師の知力		
神速の構え		
鉄壁の防陣2；堅体		
堅陣の構え		
鉄壁の防陣3；甲盾		
鉄壁の防陣4；無敵		

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本ダメージ
ファイター	7	11	10	11
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	冥灯を纏う凄まじき鎧		20	1	8
盾	鎧：蒙き者の加護				4
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター	合計値	11	12	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
パンチ	1H	0		2d+ 11	12	11	0										
ウォーハンマー	1H	11	-1	2d+ 10	10	14	16										
トロールハンマー	2H	20	-2	2d+ 9	10	14	55										
デモンズクロウ	1H	1	0	2d+ 15	12	18	20										
両腕を武器化し、防護点+2点				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動
3 m	20 m	60 m

回避	防護点
2d+ 11	12

HP
77

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 13	2d+ 13

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 14	2d+ 14

MP
56

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
召異魔法	11	17			

装備品	説明
頭 スマルティエのヘッドバンド	file:///C:/Users/Owner/Downloads/abe6abf4962ea3d3%20(4).pdf
耳 蝙蝠の耳飾り	暗闇や透明の敵に対してのペナを命中-2に軽減する
顔 シンパシーピアス	言語「なし」で、知能「動物並」か知能「低い」の、動物か凶獣に敵対の効果を得る
首 小熊の爪	マッスルベアーの効果に+1
背中 リトルウイング	落下ダメージを「-20」点する
右手 操りの腕輪	両手が塞がっていても1H消耗品道具を使用できる
腰 再生のベルト	1点以上の物理ダメージを受けた場合、即座に1点HP回復する
足 詭計のメカリス+チミスプレイヤーガジェット	任意のタイミングで3Rの間、器用度、敏捷度、筋力をプラス12する
その他 熊王の牙	LL96p

装備品	説明
異形の面	LL93p
左手 軍師徽章	鼓砲の使用に必要
知性の指輪	

その他メモ	自動失敗チェック
【キャラクター設定】	
ルーフェリアとは別の水の都市の出身 流浪の末たどり着いている	□□□□⑤
	□□□□⑩
	□□□□⑮
前の都市でも冒険者をしており、その時はソードを使っていた だが、ある任務中に仲間を二人失い自身も生死の淵を彷徨う 目が覚めた時に近くに二人の姿が無かったため、自責の念に駆られ行方を眩ます そして数年後、ルーフェリアにたどりついたのであった	□□□□⑳
	□□□□㉕
	□□□□㉑
仲間を失った経験もあり、自分に足りないのは全てを覆れる力と悟り、禁忌の術に手を出したのであった。	□□□□㉒
	□□□□㉓

